



ウイトラレポート 2011 年 6 月号

「クラウドコンピューティングとモバイルビジネス」

はじめに

クラウドコンピューティングは、いわゆるネットの向こう側のサーバでインターネットを通してサービスを提供するサーバの形態で、ここ数年急激に発展している。これもやはりアメリカから始まったコンセプトで、個人向けのサーバから始まって、中小企業、大企業へと次第に浸透してきている。その意味ではモバイル端末用の個人向けサービスは本質的にクラウドサービスだと思っている。

クラウドサービスの広がりや、企業向けに広がるにつれていわゆるソリューション事業の大幅なコストダウンを意味し、21世紀に入ってソリューション事業に舵を切ってきた日本の情報通信業界に壊滅的打撃を与える可能性がある。クラウドそれ自体が幅広い概念で検討課題も多岐に亘るが、今回はクラウドの現状を調べて最初の大ロアプリとなるモバイル業界がどのような取り組みをしているかを分析する。